

## 熱風発生機 マルチドライヤHAS-40・45取扱説明書

(平成14年12月)

第1版 2002/11/30

- このたびはマルチドライヤをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。



### 特長

1. 小型ながら強力なヒータおよび送風機を内蔵しています。
2. 電源コードを標準で付属していますので、電源へ接続していただくだけでご使用できます。
3. 設定温度と吐出口での熱風温度をデジタル表示(切替式)します。
4. ヒータ部が異常に過熱(オーバーヒート)したときは、自動的に停止する安全回路を組み込んでいます。
5. 3相電動機の送風機を搭載していますので電源接続の欠相および逆相を検出する逆相運転防止回路を組み込んでおります。
6. 外部センサ用のソケット付ですので、別売の専用外部センサ(K600AC)を併用すれば乾燥箱などの内部温度を精度よくコントロールできます。
7. 吸入口には水洗い再生可能なフィルタを標準で装備しています。
8. 配管部品などのオプションを豊富に取り揃えています。

ご使用前に本書を必ずお読みください。

## 1. 据え付け

- 1-1 風雨にさらされない乾燥した、風通しのよい所でご使用ください。密閉した箱の中では絶対に使用しないでください。
- 1-2 ガソリン、ガスの近くなど引火の恐れのある所では絶対に使用しないでください。
- 1-3 振動の無いしっかりとした場所へ固定金具で固定されることをお勧めします。
- 1-4 幼児が触れる恐れのある所では絶対に使用しないでください。
- 1-5 パソコン、ラジオ、計測機器などのノイズの影響を受けやすいもののそばでは使用しないでください。

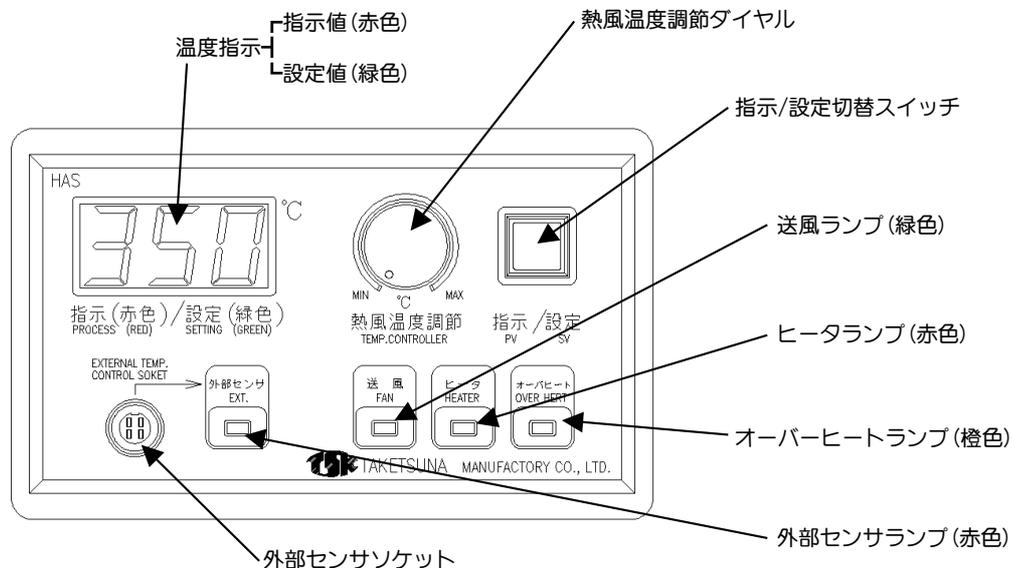
## 2. 配管

- 2-1 配管はできるだけ短くしてください。配管を極端に絞らないでください。
- 2-2 吸入口、吐出口を塞がないでください。

## 3. 電源

- 3-1 感電事故防止のために必ずアース工事 (300V以下: D種接地、600V以下: C種接地) をしてください。アース工事は資格所有者へご依頼ください。
- 3-2 他の機器と連動させて、高頻度で電源を入り切りしないでください。
- 3-3 三相電源で使用しますので逆相の場合は送風機の電動機が逆回転しないように逆相検出回路が働きますのでこの場合は3線の内2線を入れ替えてください。

## 4. 操作パネルの名称



## 5. 運転手順

- 5-1 電源ブレーカ、運転スイッチを入れると運転スイッチ (緑色) と送風ランプ (緑色) が点灯し運転します。このときに運転スイッチ (緑色) のみが点灯して運転をしない場合は、電源接続が欠相か逆相になっていますので電源接続をやり直してください。
- 5-2 指示/設定切替スイッチを押して温度表示を設定値 (緑色) に切り替えて、熱風温度調節ダイヤルを廻して希望の温度に設定するとヒータランプ (赤色) が点灯し熱風が出ます。温度設定が終わったら指示/設定切替スイッチを押して、温度表示を指示値 (赤色) に戻します。

注意：温度表示が指示値 (赤色) のときでも熱風温度調節ダイヤルを廻すと設定値が変わります。

- 5-3 風量調節は、本体の風量調節つまみで設定します。風量調節つまみを下へ動かすと風量が減り、上へ動かすと風量が増します。カタログに記載の性能曲線の範囲よりも風量、設定温度が大きい場合は、設定温度に達しませんので風量を少なくしてください。
- 5-4 ご使用後は、運転スイッチを切り元電源を遮断してください。電源ブレーカを切る必要はありません。ご使用直後は本体や吐出口に余熱がありますので冷えたことを確認してください。

## 6. 外部センサ

6-1 離れた場所の温度で温度制御をする場合は、必ず別売の専用外部センサを使用してください。専用外部センサの感熱部をPT1/8コンプレッションフィッティングで固定してリード線先端のコネクタを操作パネルの外部センサソケットに差し込むと外部センサランプ(赤色)が点灯して温度制御が切り替わります。

6-2 専用外部センサ(別売)の使用時に熱風吐出口が350℃を越えるとヒータが、OFFになる吐出温度上限回路を内蔵しております。

注意：専用外部センサを抜き差しするときは、コネクタの銀色(シエル)を持っておこなってください。

注意：専用外部センサは抜け防止のために、付属の結束バンドとバンドベースでしっかり固定してください。



## 7. メンテナンス

7-1 ご使用前に電源コードおよび本体に異常がないことを確認してください。

7-2 本体にホコリや水、油が付着したときは空拭きで清掃してください。

7-3 定期的に吸入口のフィルタを点検清掃してください。吸入口のフィルタは丸穴に指をかけて手前に引っ張ると外れます。フィルタエレメントを取り出して清掃してください。汚れがひどい場合は水洗いして充分に乾燥させてから元に戻してください。

7-4 消耗品(スペアフィルタ)、補修部品は必ず同一のものをご使用ください。

## 8. 故障かなと、思ったら

風がでない(運転しない)

- ・元電源が切れている
  - ・電源接続が欠相または逆相である
  - ・電源ブレーカが切れている(トリップしている)
  - ・制御回路のヒューズが切れている
- 修理をお申しつけください。

風が少ない

- ・风量調節ツマミが閉(下側)になっている
- ・吸入口が塞がれている
- ・吸入口のフィルタが汚れて目詰まりしている

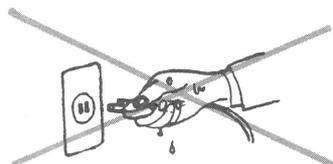
熱風がでない  
設定した温度に上がらない

- ・設定値(緑色)の温度設定が低い
- ・风量過多になっている
- ・専用外部センサを使用している場合は配管での放熱が大きい

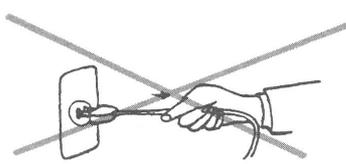
変な臭いがする

- ・本体の吐出口の周辺や配管になにか接触している
  - ・本体内部から臭いがする
- 即、ご使用中を中止して点検、修理をお申しつけください

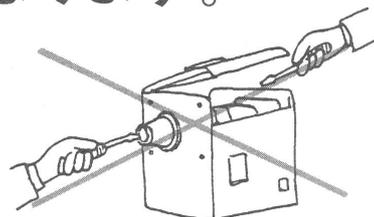
# 次のようなことは絶対に避けてください。 事故や故障の原因になります。



●ぬれた手で操作しないでください。



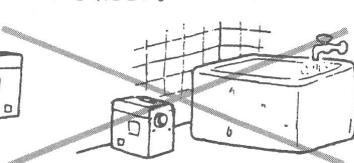
●電源キャップ(プラグ)をコンセントから抜くときは電源キャップ(プラグ)をもって抜いてください。



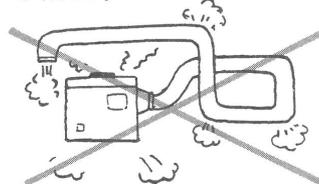
●機体内部へ絶対に指を入れないでください。吸入口や吐出口から異物を入れることは絶対にやめてください。故障や感電の原因になります。また改造は絶対におこなわないでください。



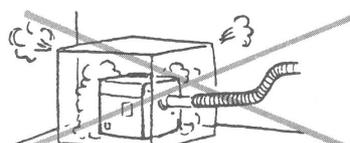
●ご使用のときは、通電したまま吐出口を横にしたり、下へ向けたり、ふとんや紙などの燃えやすいものの付近に放置しないでください。



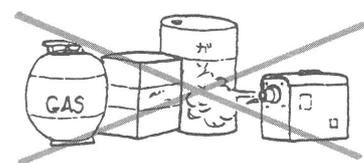
●このような場所でのご使用は漏電事故の原因となり、たいへん危険です。



●長い配管、細い配管は風量が減少しヒータ内部で異常過熱しますので、注意してください。長い配管は熱ロスが多くなり不経済です。  
●吸入口や吐出口をふさがしないでください。ふさがずと空気の流れがさまたげられ過熱し、やけどや、変形などの原因となります。  
●事故防止の為、幼児にふれさせないでください。



●風雨にさらされない乾燥した、通風のよい所でご使用ください。密閉した箱の中では絶対に使用しないでください。



●ガソリン、ガスの近くなど、引火の恐れのある所では絶対に使用しないでください。

## 保証書

型式	HAS-		シリアルNo.
お客様	お名前	〒	
	ご住所	〒 ( ) -	
お買い上げ日	年 月 日	住所・電話番号	
保証期間	お買い上げ日より	対象部分	取扱販売店名 〒 ( ) -
	3年	本体 消耗部品は除く	

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には保証書の記載内容にもとづき無償修理致します。

注1. 次のような場合は保証の範囲に含まれません。

- 保証書のご提示がない場合
- 誤ったご使用や不注意なお取り扱いによる故障
- 分解や改造などされたもの
- 弊社製品が原因によらないオーバーヒートによる損傷
- 地震、台風、水害、火災、塩害等による損害および異常電圧による故障、損傷の場合
- 結露による、さび発生、漏電
- ホコリ、オイルミストによる損傷
- 通電性のあるカーボン繊維等の付着による漏電および故障
- お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷
- 代金の決算を怠ったとき

注2. 次に示すものの費用は負担いたしません。

- 消耗部品、塗装
- 装置を使用できなかった事による不便さおよび損失または二次損失等(電話代、休業補償、商業損失等)
- 現地での出張修理の際に発生する交通費、宿泊費等

注3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

熱風発生機

製造販売元



タケツナ

株式会社 竹網製作所

東京支社 〒144-0035 東京都大田区南蒲田2丁目4番4号

☎(03)5710-2001代 FAX(03)5710-2005

大阪支社 〒577-8566 東大阪市高井田西5丁目4番18号

☎(06)6785-6001代 FAX(06)6785-6002

ホームページ URL <http://www.taketsuna.co.jp/>